

EA115MK-3(ステンスタンクスプレー)取扱説明書

このたびは、当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
製品を安全にご使用頂きます為にも、取扱説明書をよくお読み頂きますようお願い申し上げます。

●仕様

- | | |
|-----------------------|-------------|
| ○ステンレス製タンク | ○ノズル長…457mm |
| ○ノズル…真鍮製 | ○ホース長…3m |
| ○タンク容量…22.7L | ○重量…12.8kg |
| ○タンクサイズ…φ 305 × 430mm | ○移動式カート付 |

●本体の組立

ハンドルからボルトナットを外し、本体にまっすぐ差し込んでボルトナットを固定します。
任意により高さを調整して使用してください。
ハンドルは、反りをタンク側に向けての取り付けも可能です。



警告・圧力のかかったスプレーを直射日光にさらさないでください。
・使用後、タンク内に溶剤を入れたままにしないでください。



注意・スプレー時は、常に保護メガネ・手袋・長袖シャツ・ズボンと足カバーを着用してください。
・スプレーに圧力をかけたまま、ポンプを外さないでください。
・ポンプ作業時、ポンプ解除時などは、タンクの上に顔や体を置かないでください。
(ポンプや溶剤が顔にかかる危険があります)
・オリジナルポンプ以外の手段で、ポンプに圧力を掛けないでください。
・本体を、加工・分解・修理しないでください。
・可燃性物質や酸化ナトリウム等のような、ガスを出す化学物質には使用しないで下さい。
常に化学物質のラベルを充填前に読み、スプレー使用に危険性がないか確認して下さい。

●使用前に

- ・タンク出口ニップルのホース接続が適切か確認し、ホースクランプのネジをドライバーで締めて下さい。
- ・ホースに、ひび割れ・損傷・劣化がないかを点検し、異常のある時は交換してください。
- ・ポンプを外し、タンクの内外・上底部に、錆やヒットが発生してないか点検してください。
何らかの欠損箇所がある時は、タンク破裂の危険性があるので破棄交換を行ってください。
- ・漏れ部分にツギアテ補修を行わないでください。破裂の危険性と人身事故の危険があります。

(以下の充填・加圧・スプレー点検は水を使用する)

- ・プランジャーを8～10回上下させて、漏れを点検します。
シャットオフ部分を体から離してレバーを押し、ノズルに詰まりがないかを確認します。
- ・テストが良好な時は、圧力を解除しタンクを空にしてから、次の作業に移行してください。

●充填・加圧・スプレー作業

(充填)

- ・ハンドルは、押しながら1/4回転させてロック位置にしてください。
- ・ポンプを外す時は、ハンドルを反時計方向に3回まわし、クランプをタンクから外してポンプを引き抜きます。
- ・溶剤のラベルを確認し、準備します。
- ・使用範囲の容量までタンクに溶剤を入れます。加圧するスペースを必ず残してください。
※ ポンプをタンクに戻す前に、ポンプに汚れ等が付着していないか点検してください。
- ・ポンプをタンクに差し込み、クランプを溝にはめ、時計方向に回します。
ハンドルをさらに時計方向に回して、しっかりと締めます。

(加圧)

- ・ロック位置からハンドルを解除するため、ハンドルを押し込みながら1/4回転させ、プランジャーを上げます。
- ・ハンドルを上下させて加圧します。(ハンドルを動かしにくくなるまで上下させてください)

(スプレー作業)

- ・ハンドルはロック位置にしておきます。



警告:タンクは加圧され、危険な状態である事を認識してください。

注意:・スプレー時は、常に保護メガネ・手袋・長袖シャツ・ズボンと足カバーを着用して下さい。

- ・ノズル先端は体から離し、シャットオフレバーを握ってスプレーします。
- ・ノズルキャップを回して、希望するスプレーパターンを選択してください。
(細かい霧からストリーム状まで、時計方向に最大2回までまわす)



警告:ノズルキャップは、回しすぎるとキャップが外れて飛び、作業者に液がかかる恐れがあります。

(Re-ポンプ作業)

- ・ノズルからの噴射が小さくなったら、いったんスプレー作業を止め加圧してください。

●圧力解除



**警告:ポンプ組品や内容物が吹き出して、作業者等に当たらないようご注意ください。
人身事故が起こらないことを心がけ、十分な配慮をしてください。**

- ・タンク側面の出力側を上にして、体などは離してください。
- ・ホースの出力部を上にし、ノズルを体から離してシャットオフを握ります。
完全に排気して、スプレーの加圧を開放してください。
- ・タンクを真っ直ぐにしてポンプを外します。

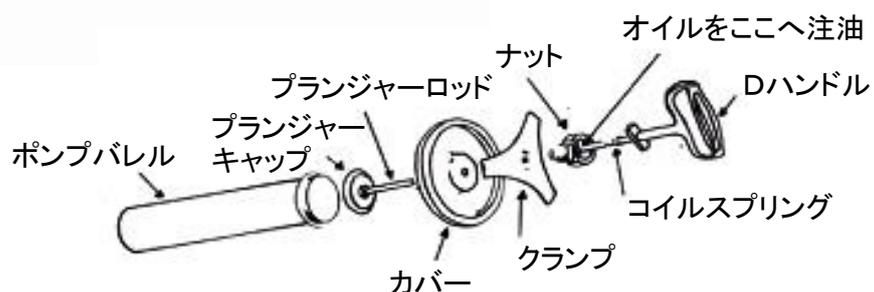
●各部の名称



ノズル先端部



シャットオフ部



●メンテナンス

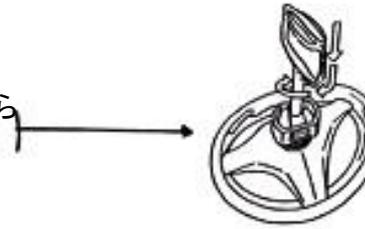


警告:メンテナンスする時はタンクの頂上部を作業者の体から離してください。

- ・水だけでタンクをすすぎます。いったんタンクを空にして、再び水を入れます。
- ・ポンプを8～10回のストロークで加圧して、シャットオフを握りノズル内を清掃します。
- ・圧力を解除し(2ページ参照)、タンクを空にします。
- ・タンクを上下逆さまにし、ポンプを外して充分乾燥させてください。
- ・定期的に、シャットオフからノズルとチューブを外します。
- ・シャットオフは穴を上にして、軽いオイルを6～8滴させてください。
- ・ポンプは、定期的にかバーからオイルを10～12滴させてください。
- ・年に2回ポンプを外し、ネジ部に少量のワセリンを塗布してください。
- ・ノズルの詰まりは、ノズルを外して除去してください。

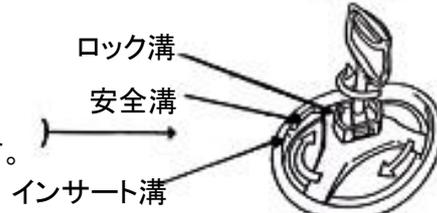
●ハンドルロック

コイルスプリングを押すため、ハンドルを押し下げながら時計方向に1/4回転させます。ハンドルはロックの位置に入ります。



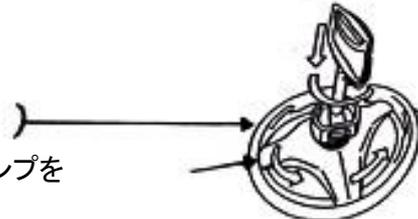
●ポンプのロック

ポンプのロッドが右図の位置である事を確認し、クランプを時計方向に回してロック溝にはめ、ハンドルを時計方向に回してしっかりと締めます。



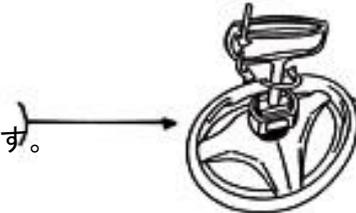
●ポンプの外し方

ハンドルを反時計方向に回して、3つのクランプを外します。クランプが反時計方向に回ったら、持ち上げてポンプを引き抜きます。

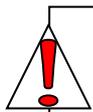


●ハンドルの解除

ハンドルを押し込む事で、コイルスプリングを押しながら反時計方向に1/4回転させ、ハンドルをげます。



- ホースクランプは、ドライバーでしっかりと締めてください。



改造はしないでください。

- ・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ・ご使用者が怪我をする場合があります。
- ・作業行程に支障を来す場合があります。

株式会社 エスコ

本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3-8-14

TEL: (06) 6532-6226 FAX: (06) 6541-0929

(参考图)

